

○事業所名	ひなた園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの工夫	週ごとに活動を変更しています。 公園遊び、課題遊び、レクリエーション、制作を組み合わせて考えています。 制作では、季節を感じられるものを意識しています。	知識を深め、職員間で話し合い、より専門性の高いものを提供できるように努めていきます。
2	職員の人員配置	基本利用者さん2に対して職員1で担当を組んでいます。 利用者様の様子や状況に応じて1対1で組むこともあります。	学校やご家庭と連携を取りながら、利用者様の事前の様子を把握し、人員配置の対応が速やかに行えるように努めていきます。
3	選択をする機会の提供	様々なおやつを用意し、その中から2つまたは3つ選べるようにしています。 また、外遊びの際、行きたい公園を利用者様に聞いて、複数出た中から多数決で決めることもあります。	うまく意見が纏まらない場合は職員が仲介に入り、選択肢を減らすなどの対応に努めていきます。 どなたでも選択する機会を持てるように、写真カードなどのツールを使用していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	静養する場所	静養室が一つしかなく、建物の部屋数にも限りがあります。 静養を希望(必要とする)の方が、複数人いた場合の対応は現状難しいです。	室内をカーテンで区切ることや、パーテーションで仕切って空間を確保する事を検討していきます。
2	室内で身体を動かして遊ぶスペース	指導訓練室にはテーブルなどの備品があり、存分に体を動かすことはできていないのではと感じています。	法人所有のドーム(体育館)の活用や、地域の施設を借りるなど、身体を動かせる場所を確保することに取り組んでいきます。
3	地域交流	感染症の流行もあり、外部との交流には積極的になっていません。 サービスの提供時間も限られており、時間内での交流が難しいと感じます。	感染症の状況把握に努め、適切な消毒の実施など実施し、開催に臨みたいと思います。 長期休暇を活用して地域交流の機会を設けることを検討していきます。